





VOL.

28 NOV. 2025

h-matsubara@gfr.parinichi.com 担任 松原 秀樹

TOPIC

現地校交流大成功「セット・マール高校」 ~国を越えて理解し合う良さを感じた いい時間~

本日11月28日(金)、現地校のセット・マール高校と交流を行いました。お出迎えをし、温か な出会いから始まったこの日。

はじめの会を終え、早速、日本の遊び体験を行いました。日本の遊びでは、書道体験班、コ マ・けん玉体験班、折り紙体験班に分かれてセット・マール高校の生徒と交流を行いました。ど の班でも活動内容を日本語とフランス語の両方で説明をしました。森田先生やレア先生に教えて もらったり、自分で調べたりして、何とかフランス語を使っていこうと意欲的に取り組む姿がと ても素敵でした。担任としては、「単語でいいので自信を持ってフランス語を使ってほしい」と いう思いがありましたが、それ以上のことに子どもたちはチャレンジすることができたようで す。また、フランス語ですぐに思いつかない場合は英語やジェスチャーで対応する姿も見られま した。日本語以外で何とか伝えようとして、それが相手に伝わり**「わかりました!」**と笑顔で返 されたときに、パリ日の子どもたちはとても嬉しそうでした。正確に伝えられなくても、何とか してコミュニケーションをとり、理解し合える喜びを味わったようです。

当日まで、5・6年生が協力して、よりよい活動にしたいという思いで準備をして、その成果を 全部出すことができました。終わりの会で、セット・マール高校の先生が「よい交流ができてう れしい。1月に待っています。」とおっしゃっていました。高校生もみんな笑顔で帰っていきまし た。行事に対する前向きな姿勢が継続して見られ、また一つ成長していく姿が素晴らしかったで す。このメンバーで過ごせる残された時間を大切にしたいと改めて感じた一日でした。









SCHEDULE

来週の予定 含含含含含含含含含含

目	I 日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)
パリ日タイム	朝学習	朝読書	朝学習	朝の運動	朝学習
ı	フランス語	フランス語	家庭	理科	理科
2	理科	社会	算数	国語	音楽
3	体育	算数	社会	書写	算数
4	算数	英会話	体育	算数	国語
5	国語	音楽	図エ	社会	英語
6	クラブ活動	国語	図エ	総合	道徳
持ち物	体育着	リコーダー	体育着	習字セット	リコーダー
下校	15:40	15:40	15:40	15:40	15:40

BEST SHOT 土曜参観 がんばる姿は、普段の姿! 道徳「だいじなわたし、だいじなあなた~「モヤモヤ」から考える「同意」~



























11月22日(土)に土曜参観を行いました。寒い中、多くのご参観ありがとうございました。

今回は、 | 時間目「道徳」、 2時間目「理科」の授業を参観していただきました。どちらの授業も、子どもたちのがんばる姿を見ていただけたと思います。でも、この姿が普段の姿です。6年生の子どもたちのいいところの | つは、「自分を飾らないところ」だと思います。素直なんです。変にかっこつけるわけではなく、いつも通り(もちろん、心の中はいつもよりピリッとしていたはず…)の姿を見せられるのが素敵だなと感じます。授業前には「授業参観いやだ!」「めっちゃ緊張する!」とは口にするものの、その裏側の「がんばるぞ!」という気持ちは、授業中の一人一人の表情からよく伝わってきました。

道徳の授業では、「**同意**」について考えました。お父さん・お母さんや妹さんたちにも参加していただいて、「**いやだ**」を伝えるワークも行いました。思春期に入った子どたち、家でも気持ちがすれ違って「**モヤモヤ**」することもあると子どもたちから出たように、子どもたちは「**境界線**」を敏感に意識する年頃になってきています。また、過日の懇談会でも親子関係に少なからず悩まれているというお話を多くの保護者の皆様からも伺いました。

親子の中にも「**境界線**」は存在します。自分と相手の「**境界線**」の存在を知るだけも、お互いの 心がふっと軽くなると考えます。「モヤモヤは、心のつぶやき」です。感じた「心のつぶやき」を ちゃんと言葉にすることが自分を大切にし、相手のことも守ることにつながります。

中学進学前のこの時期に今回の授業を、保護者の皆様と一緒にできてよかったと松原は感じています。ご協力ありがとうございました。

また、授業後には学級役員の田中様・植田様より保護者の皆様を代表して「**卒業贈答金**」をいただきました。過分なお心遣いをいただき誠にありがとうございます。令和7年度6年1組の子どもたちが、ここパリ日本人学校に集い、共に過ごした日々を何かの形で残せるように考えて使わせていただきます。ありがとうございました。